

秋の声が聞こえる美しい季節がやってきました。金木犀の甘く爽やかな香りが漂い始める頃でしょうか。夏の暑さもやわらぎ、徐々に過ごしやすくなっていくかと思えます。リハビリサービスをご利用の方は、屋外散歩も良いですね。スタッフと一緒に、高く澄み切った空を仰ぎながら気分転換はいかがでしょう。朝晩は冷える季節でもあります。ご利用者様が秋を満喫できるよう、グリーンが健康的な生活をサポートしていきます！

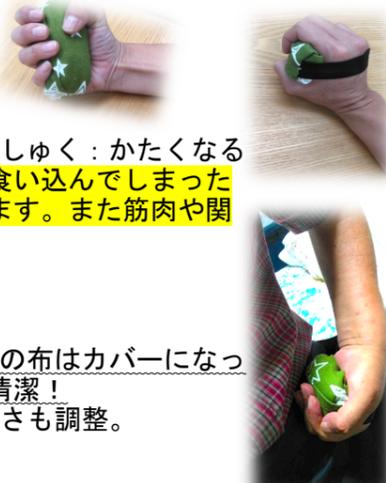


手作り☆リハビリグッズご紹介！

「ハンドロール」

脳卒中後や寝たきりの生活が長い方は、手指の筋肉や関節が拘縮（こうしゆく：かたくなること）しやすくなります。指を握り込んだ状態が長く続くと、掌に爪が食い込んでしまったり、指と指の間まで十分に洗えなかったりと皮膚トラブルの原因になります。また筋肉や関節の拘縮を放っておくと、痛みが生じることもあります。

そこで、筋肉や関節の拘縮予防には「ハンドロール」が有効！オリジナルのハンドロールをリハスタッフが手作りしました。片手でも脱着しやすいよう固定用のバンドはゴムになっています。緑色の布はカバーになっていて、中に小さく丸めたタオルが入っています。タオルは洗えるので清潔！右の写真が実際のご利用場面です。ご本人の手にフィットするよう、太さも調整。オーダーメイドのリハビリグッズです！お試しいたい方は、担当スタッフにお気軽にお声がけ下さい！



グリーンには ST(言語聴覚士) がいます！

「食べる」「話す」リハビリはもちろん、復職や運転再開もサポート。検査道具やトレーニンググッズ、充実させています！

グリーンのリハビリ部門は、理学療法士(PT)や作業療法士(OT)はもちろん、言語聴覚士(ST)が2名在籍しています。STは「食事をするとうせしてしまう」「食欲がなくて栄養不足が心配」「言葉が話しにくい」「言葉以外にも意思疎通を図りたい」等、食べることやコミュニケーションに悩みがある方の支援を得意としています。その方にあった食事方法や食形態をアドバイスしたり、言葉のトレーニングやコミュニケーション手段をご提案したりしています。

また、脳卒中退院後の復職や運転再開のご相談も増えてきています。脳卒中で脳がダメージを受けると、記憶力や注意力、判断力などに問題が生じることがあります（高次脳機能障害：こうじのうきのうしようがい）。高次脳機能障害は手足の障害と異なり目に見えにくいので、周囲の理解が得られにくく、生活していく上での不便さを抱えている方も多くいらっしゃいます。最近では若年で脳卒中を発症する方も増えており、復職や運転再開に向けたリハビリニーズがより高まっています。

グリーンでも高次脳機能障害のリハビリを充実させるべく、検査道具やトレーニンググッズを少しずつ取り揃えています。今年度は、主に注意力を評価する「TMT-J」という検査キットを購入しました。TMTは、様々な施設で使われているメジャーな検査のひとつです。運転適性検査を受ける際、結果を情報のひとつとして活用することもできます。STだけでなく、看護師やPT、OTも使いこなせるように勉強会を実施しました。

その他、高次脳機能のトレーニングとしても使えるパズルも揃えました。なんとSTスタッフが愛情を込めて作ったオリジナルです！スタッフ同士でも試してみましたが、つつい夢中に…頭の体操にもってこいですよ。

グリーンでの ST、ご興味ある方はお気軽にご相談ください！！



(左) TMT-J。数字や平仮名を順につないで時間を測ります。2019年に新たに発売された日本版を購入しました。
(右) ST お手製のパズル。色のついた立方体を見本通りに並べていきます。

※写真の掲載はご本人の許可を得ています。

☆グリーン芸術フェスタ☆第3弾 芸術の秋、到来です！

とても秋らしい押し絵のリース飾りが完成しました。白うさぎが可愛いリースはお友達からのリクエストで作りました。手作りのプレゼント、素敵ですね。(前橋・S様)



手芸の達人O様の新作です。いつも玄關にセンス良く飾ってあります。根付は来年の干支、牛シリーズ。牛作品、まだまだ増える予定です！(前橋・O様)



カエルのモチーフが可愛い根付キーホルダー。K様の娘さんが作成しました。真ん中のカエルの口は5円玉が入るポケットになっています。K様はバッグにつけてパチンコに行かれるそうです(お金がカエル)。ツキがまわってきますように…！(前橋・K様)



投稿コラム第14弾!(前橋市・K様) 久々の投稿「大切な人を想う詩」

1. 花の下 亡き子偲ぶる 老二人
2. 追悼の詞
人生は夢の如く 亦 烟の如し
君逝きて茫々 転た暗然
髣髴たる温容 呼べども答えず
大空漠々 恨み綿々



(大意)
人生は夢の如く、また烟の如くはかないものである。君がこの世を去ってしまっただけで、ただ茫然として、目の前が真っ暗になった。君のことを思うと、あの穏やかな顔がぼんやりと浮かんでくるが、いくら呼びかけてみても答えてくれない。振り仰いでみれば、大なる虚空は果てしなく広がり、恨みは果てしなく綿々として残るのみである。

「へびのぬけがら」(みどり・M様)

8月中旬、ご自宅の庭で発見したそうです。娘様やお孫さんは首に巻いて堪能(！)。額に入れて飾ってありました。全長130cmの立派な抜け殻です。M様、落ち葉を使った作品を製作中とのこと。ぜひご紹介させて下さいね♪



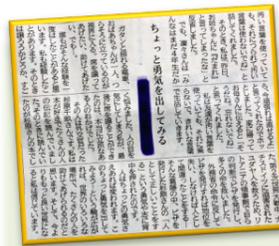
おめでとう！！

産休中のOT森、9月1日に元気な男の子を出産しました。名前は「一翔(いちと)」君です。母子ともに元気！すくすく育っています。



新コーナー『じまんの家族』

ご家族との交流も訪問の醍醐味のひとつ。ご利用者様の大切なご家族のエピソードを掲載していきます。今回は、前橋・M様お孫さんをご紹介します。作文が上毛新聞に掲載されました。



(全文) ガタンと揺れる電車、おばあちゃんが一人、つらそうに立っているのが視界に入る。席を譲ってあげたい、助けてあげたい、でも…。誰もがそんな経験を一度はしたことがあるかと思いますが。私も経験したことがあります。そのときは譲ろうかどうか、すごく悩みました。人の目を気にしてしまう私が、最後に席を譲ることができたのは、本当に立派なある人のおかげでした。その人は外交官だった杉原千畝さんです。私は本が好きでたくさんの人の伝記を読んでいました。そのときに読んでいたのが杉原さんの本でした。第二次世界大戦中、ナチスドイツに迫害されたユダヤ人を救うため、リトアニアの領事館で自らの判断でビザを発行し、多くの人の命を救いました。外務省の命令に反してビザを発行すれば地位を失い、しなければ人として間違っただけをする。そんな葛藤の中、ビザを発行した杉原さんの「人として正しいことをする」という勇気や志に背中を押されたのです。人はちょっとした勇気さえあれば変わります。このちょっと勇気を出してみようという輪が広がれば、世界のいろいろな場所で、たくさんの人を助けてあげられるのだと思います。そして、今よりもっと良い世界になると私は信じています。

13歳、中学生とは思えない素晴らしい文章です。頭脳明晰、容姿端麗のまさに才色兼備！若人の立派な志に触れ、成人スタッフ一同、心洗われました。素敵な文章を紹介してもらい、ありがとうございました！

群馬県内幅広く訪問中。
前橋はもちろん、桐生・みどり、高崎、伊勢崎エリアも訪問します。ご相談受付中!!

訪問看護ステーショングリーン
前橋市樋越町 907
Tel: 027-212-9362 (担当: 石川)